

# 議会の動き (平成24年1月~3月)

月	日	会議名	主な審議内容
1月	11・16・20日	議会広報特別委員会	議会だより第29号の編集
	27日	兵庫県洲本市議会視察研修	議会運営について
	30日	産業建設常任委員会	小用開発事業について これまでの経緯と今後の取り組み
2月	7日	第1回議会全員協議会	・消防救急無線のデジタル化整備について ・消防団安全対策設備整備事業について ・選挙運動費用の公費負担(選挙公営)制度について など
	17日	文教厚生常任委員会 議会改革特別委員会 議会運営委員会	・公民館運営(運営基準・現状)について 具体的検討項目の検討(議員報酬など) 第1回江田島市議会定例会の議会運営について
	23日	第2回議会全員協議会	・平成24年度当初予算案の概要について ・小用地区開発事業について ・国民健康保険税について ・介護保険料について ・請負工事代金請求事件について
3月	2日	第1回市議会定例会初日	諮問6件、議案25件、市長施政方針、平成24年度12会計予算の特別委員会付託 など
	5日	予算審査特別委員会・総務分科会	平成24年度総務関係予算審議
	6日	予算審査特別委員会・文教厚生分科会	平成24年度文教厚生関係予算審議
	7日	予算審査特別委員会・産業建設分科会	平成24年度産業建設関係予算審議
	9日	議会運営委員会	一般質問について など
	9・28日	議会広報特別委員会	議会だより第30号の編集
	15日	第1回市議会定例会3日目	一般質問
16日	第3回議会全員協議会	一般質問、議案2件、平成24年度12会計予算採決 ・三高宇品航路の存続について ・陸上交通の再編について ・交通船事業における回漕業務について	

## 委員会報告

### 産業建設常任委員会

1月30日

小用地区開発事業の経緯と今後の取り組みについて

最初に現地視察を行い、これまでの経緯と計画及び進捗状況の説明を受けた。小用地区は、交通結節点及び交流拠点であるが、周辺の幹線道路は狭いうえ、屈曲部が多く、また、港湾機能の老朽化や駐車場不足等から社会基盤の機能向上が課題であったため、海沿いのバイパス案を事業計画として決定した。それに伴い移転対象者のための移転用地造成などを行い、この道路改良事業を円滑に進めることで、地域間の交流を図り、地域経済の活性化に寄与するものと期待される。

今後の計画としては、重点的にウシイシ地区埋立の整備を図る。また、事業に伴う起債償還期限が平成28年度のため、平準化し償還していく計画という内容であった。

### 質疑

**Q** 平成18年頃から事業が止まったのは、何か理由があるのか。関係者が不安にならないよう、事業について知らせるべきだと思うが。

**A** 本事業では、埋立申請を分けて申請を行いました。小用港周辺の埋立が完了したので、ウシイシ地区を改めて新しい区域として埋立申請します。

**Q** この間に、防波堤工事等を行い、事業が止まっていたという事はありますか。

**A** また、十分な案内ができていない部分は、反省すべき点です。今後、事業スケジュールについて、議会を始めとした関係者に必要な情報を提供します。

**Q** 企業移転用地や水産加工場は、計画だけの売れないでは困る。

**A** 企業移転用地については、基本的に分譲を継続し、平成28年度まで売れなかつた場合は公共用地と同じような方法で償還に充てます。

**A** 企業移転用地については意向調査を行い、水産加工場は造船所跡地の有効利用をするため、建設を予定しました。埋立完了まで期間がかかりますので、必要があれば適切な時期に検討します。

**Q** 事業が遅れているので、各方面に影響が出ないよう速やかに事業を進めてほしい。

**A** 広島県へは、埋立事業について積極的働きかけの予定です。

**Q** 起債償還について、一般会計から繰り入れて払うのと、公用地を買い取ってもらうのとどいう関係なのか。

**A** 事業により取得した土地のうち、道路・公園・法面などの公共用地については、土地代を一般会計から特別会計へ繰り入れて、その代金を起債償還に充てます。

**Q** 分譲用地については基本的に分譲を継続し、平成28年度まで売れなかつた場合は公共用地と同じような方法で償還に充てます。

た場合は公共用地と同じような方法で償還に充てます。

### 文教厚生常任委員会

2月7日

公民館運営(運営基準・現状)について

嘱託員の任用の仕方について今まで5年まで本人承諾のもと継続して任用できていたが、24年1月に、来年度以降は単年度毎に募集し任用することになった旨の説明がありました。委員からは、嘱託員設置要綱では嘱託員の希望が尊重されることになっており、わかりにくい、という指摘がありました。

委員会での協議後、執行部から、激変緩和措置で25年度から単年度に変更する旨報告がありました。

### 能美中学校建設実施設計の概要について

都市整備課から表記の設計概要の説明が行われた。設計趣旨 生徒と教職員との交流を配慮した口の字型配置。職員室から学

校の主要施設が見渡せる設計。

構造・面積 鉄筋コンクリート3階建て  
建築面積 1930㎡  
延床面積 4425㎡  
主要室 普通教室6室、職員室、保健室、図書室、美術室、家庭科教室、音楽室、視聴覚室

## 研修報告

### 議会広報特別委員会

2月13日

場所 高知県高岡郡越知町  
研修内容 高知県高岡郡越知町で議会広報調査特別委員会の視察研修をしました。委員から集められた感想、意見等は次のとおり。

・裏表紙の「議会ですこんにちは」の記事は広報委員5名で取材しており、皆で作るんだという意識が伝わった。  
・取材や写真撮影などは、毎号テーマを決めてそ

れにより全員で行動しており、より良い広報紙を作るという目的のために皆で協力する姿勢が感じられた。  
・紙面作成の上での参考点としては1人当たりのは1ページとし、質問・答弁とも15行以内を基本にする。  
・変化のある紙面レイアウトとし、「記事40%、見出し20%、写真20%、余白20%」を心がける。  
・写真は、形やサイズに変化をつけ、単調なキヤプションは避ける。  
・広報委員会が編集について責任を持ち、不要なものはない。  
・写真、見出しを工夫して見飽きないようにする。

以上をもとに今後は良い所を議会だより作成に活かしてまいります。